

人にやさしく！

1学期も半ばを過ぎ、いよいよプールでの水泳学習が始まりました。日頃は、学校行事へご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後も、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今回のテーマは、「子どもへのアプローチのタイミング」についてです。どの子どもも、何かを始めることをきっかけにして、「新しい自分になりたい」と思っているものです。しかし、子どもが何かを始めたいと思うタイミングを計ることは難しいものです。無理矢理やらせては、親のせいにして、最後まで根気強く続けることができない場合が少なくありません。「ちょっと英会話習ってみる？」「英会話なんて嫌だよ」こんな会話が今日もどこかから聞こえてきそうです。子どもがやる気になっているときに、「やってみるか」と誘えるかどうか大切です。それは、雛がかえるとき、雛が卵の殻をコツコツと叩く(啐……そつと言います)のと同時に親鳥が外側からつついてやる(啄……たくと言います)ことと似ています。両方が一致して卵が割れ、雛が生まれますが、親鳥が叩くタイミングが早ければ雛は十分に育たず、雛が叩いても親鳥が助けなければ雛は自力で卵を割ることができません。雛が叩くのは、例えると子供が自分の足で立ち上がり、一步を踏み出そうとする姿そのものであるといえます。しかし、それは未熟で、放っておいたらくじけてしまうかもしれません。その時に親は、そつと殻を破る手助けをしてあげなければならないのです。子どもがやる気になった時こそチャンスです。子どもに声をかけるタイミングは難しいですが、そのタイミングを見抜くのが、まさに親子の信頼関係であるといえます。

子どもとの時間はたくさんありますが、時にはぐっと我慢して、その時を待つ必要があります。学校とご家庭で、子どもたちの様子を共有しながら、そのタイミングを逃さないように啐啄同時(そつたくどうじ)を心がけていけたらと思います。



5年生 吐山野外活動

5月23日木曜日から、一泊二日で奈良県立野外活動センター(吐山)で野外活動を行いました。1日目は、森林学習ハイキング、野外炊飯、キャンプファイヤー、2日目は、朝のつどい、フィールドアスレチックを行いました。どの班もみんな協力して、最後まで元気に活動することができました。

この宿泊学習で学んだ「協力することの大切さ」を、5年生ひとりひとりがこれからの学校生活でしっかりと生かしてほしいと願っています。



1年生を迎える会



5月22日水曜日に、運営委員会が中心となって「1年生を迎える会」を開催しました。6年生に手を引かれた1年生が入場して、各たてわり班ごとにウォークラリーをおこないました。ウォークラリーでは、各教室で、「早口言葉」、「あみだくじ」、「あきかんつみ」、「ジェスチャーゲーム」、「校長先生とO×ゲーム」などを行いました。1年生は、上級生と活動して大いに楽しむことができました。

このような取組を通して、入学した1年生が、学年を超えて仲良く楽しく学校生活を送れるよう見守りたいと思います。

水泳学習が始まりました

5月29日水曜日に6年生と先生方でプール掃除を行い、子どもたちのがんばりで、とてもきれいになりました。

昨日、「プール開き」を行い、授業では、ルールを守って、安全で楽しく取り組む中で、水に慣れ、いざというときに自分の命を守るための泳ぎ方をマスターしようと話しました。

なお、プールでの水泳学習には、必ずプールカードへの日にちの記入と保護者の確認印が必要です。プールカードへの押印がない場合は、プールでの水泳学習に参加できませんので、必ず確認してください。

また、当日のお子さまの体調については、十分に気をつけていただき、無理のないようにお願いします。

